

町内で田植えの実習を行いました

6月7日に山口県立田布施農工高等学校の1年生(120人)を対象に『さのぼり』の田植え実習を、25日には田布施西小学校の『ふれあい田』で、5年生(31人)を対象に田植え体験が行われました。

秋の豊かな収穫を楽しみに、1本1本丁寧に稲の苗を植えていました。

▼田布施農工高等学校『さのぼり(田植え)』



▲▼田布施西小学校の田植え体験



まちのできごと

Tabuse
Town News



6/22 田布施西小学校で『田んぼの教室』を開催しました

田布施西小学校の5年生の社会科の授業において、農林水産省中国四国農政局南周防農地整備事業所が『田んぼの教室』を開催しました。

同事業所は、町内各所では場整備事業などを行っており、田布施西小学校周辺においても今年度から工事を開始しています。5年生31人は、事業所と施工業者である澤田建設株式会社による日本の農業や場整備についての説明や体験学習を通して、農業の大切さについて学んでいました。



6/17 町長へメッセージを伝達しました

7月1日からの『社会を明るくする運動』の強調月間に先立ち、町内の保護司の皆さんが、総理大臣からのメッセージを町長へ伝達されました。

この運動は、すべての国民が犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人達の更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築くための全国的な運動で、令和3年度で71回目を迎えます。
【左から長信正治さん、河本弘幸さん、南昌宏さん】

